

科学 減災 人を 守る

2019年 12/12 [木]

13:30～16:30

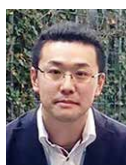
兵庫県立大学は、防災先進県である兵庫県の大学として、防災、減災、災害支援の知を蓄積しています。阪神・淡路大震災からもうすぐ25年、これまでの研究成果を共有し、震災の体験から、「減災の明日」を模索してきた登壇者とともに、人を守る減災について共に考えます。

場 所 兵庫県公館 大会議室
[兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目4-1]

定 員 200名(先着申込順)※参加費無料



第1部 研究成果報告 | 「人を守る減災の科学」



人を守る / 都市シミュレーション
兵庫県立大学大学院 シミュレーション学研究所 准教授 大谷 英之



人を守る / 災害対応マネジメント
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究所 准教授 紅谷 昇平



人を守る / コミュニティ防災
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究所 准教授 馬場 美智子



人を守る / 災害時の看護
兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 所長 増野 園恵

第2部 鼎談 | 「阪神・淡路大震災の体験は 社会や科学に何をもたらしたか」



兵庫県立大学 理事長 五百旗頭 真 氏



前高知県立大学 理事長・学長 南 裕子 氏



兵庫県立大学 減災復興政策研究科長 室崎 益輝 氏

主催 公立大学法人 兵庫県立大学





プログラム

総合司会：兵庫県立大学理事兼副学長 内布 敦子

13:30 - 13:40	開会あいさつ 兵庫県立大学理事長 五百旗頭 真
13:40 - 13:55	井戸 敏三 兵庫県知事からメッセージ 「25年、復興への思い」
13:55 - 15:15	<p>第1部 研究成果報告「人を守る減災の科学」 司会：兵庫県立大学看護学部長 坂下 玲子</p> <p>兵庫県立大学で防災・減災について様々な研究が積み上げられており、人を守る科学の一端を担う4人の研究者から研究成果を報告します。</p> <p>人を守る／都市シミュレーション：大谷 英之 准教授 人を守る／災害対応マネジメント：紅谷 昇平 准教授 人を守る／コミュニティ防災：馬場 美智子 准教授 人を守る／災害時の看護：増野 園恵 所長 質疑応答</p>
15:30 - 16:30	<p>第2部 鼎談「阪神・淡路大震災の体験は社会や科学に何をもたらしたか」 減災復興、政策、被災者支援など幅広い分野で重要な役割を果たしてこられた3人が阪神・淡路大震災以降の減災復興の社会のあり方を討議します。</p> <p>【登壇者】兵庫県立大学理事長 五百旗頭 真氏 前高知県立大学理事長・学長 南 裕子 氏 兵庫県立大学減災復興政策研究科長 室崎 益輝 氏（コーディネーター）</p>
16:30 -	閉会あいさつ 兵庫県立大学学長 太田 勲

人を守る減災の科学

兵庫県立大学
 阪神・淡路大震災25年記念事業／第19回知の創造シリーズフォーラム

申込方法

【電話での申込み】078-794-6653（兵庫県立大学事務局 地域貢献課）

【メールでの申込み】chiikikouken@ofc.u-hyogo.ac.jp

メールでのお申し込みの場合は、下記必要項目を必ずご記載ください。
 1.氏名(ふりがな) 2.電話番号 3.参加人数 4.団体名(個人以外の場合)

【FAXでの申込み】下部申込書をお使いください。

QRコードを撮影いただくと、
 メール送信画面に移動できます。



FAX用参加申込書

FAX: 078-794-5575

ふりがな			
お名前			参加人数
電話番号	FAX番号		名
団体名 (個人以外の場合)			

【お問い合わせ】兵庫県立大学事務局 地域貢献課（TEL：078-794-6653）